

氾濫する

氾濫する情報の接し方

「フェイク(偽)ニュース」という言葉をよく耳にするようになった。真偽が定かでないニュースがネット空間などに蔓延し、世論に影響を与えていく。一体どの情報を信じたらいいのだろうか。活字、放送、ネットの実務者や研究者から、よりよい情報の接し方を学ぶ。

情報羊取の

第1回 10月3日(水)
18時～19時30分

青木 理

ジャーナリスト、ノンフィクションライター
右傾化の時代における
情報の見分け方

第2回 10月10日(水)
18時～19時30分

熊田佳代子

NHK「ハートネットTV」編集長
立正大学社会福祉学部非常勤講師
情報による“分断”をどう防ぐか
～福祉番組の視点から～

第3回 10月17日(水)
18時～19時30分

浅岡隆裕

立正大学文学部社会学科准教授、メディア・コミュニケーション論
“情報過多時代”、今何が問われているのか

第4回 10月24日(水)
18時～19時30分

藤村厚夫

スマートニュース株式会社フェロー
株式会社アスキーで月刊誌の編集長などを務める
SmartNewsから見える
インターネットをめぐる課題
～フェイクニュース・低品質コンテンツ、
フィルターバブルを考える～

第5回 10月31日(水)
18時～19時30分

徳山喜雄

立正大学文学部社会学科教授、ジャーナリズム論
情報の嘘を見抜くために

授け方

募集
期間

8/21(火) — 9/14(金)

対象 — 16歳以上の方

定員 — 300名

受講料 — 無料

会場 — 立正大学品川キャンパス 石橋湛山記念講堂
(大崎駅・五反田駅より徒歩5分)

共催 — 立正大学文学部、品川区

問い合わせ先

品川区文化観光課 生涯学習係
TEL 03-5742-6837

立正大学文学部事務室
TEL 03-3492-8791

応募方法 1

●往復はがき

- ①講座名「立正大学文学部公開講座」
- ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤性別
- ⑥連絡先電話番号 を明記し、下記申込先へお送りください。

往信用(おもて)	返信用(うら)	返信用(おもて)	往信用(うら)
140-8715 品川区文化観光課 生涯学習係 行	品川区広町2-1-36 ※返信ハガキの裏面は 何も記入しないで ください。	郵便番号 返信 申し込み方の氏名	①講座名 立正大学文学部公開講座 ②住所 品川区文化観光課 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤性別 ⑥連絡先電話番号 申し込み方の住所

申込先 〒140-8715 品川区広町2-1-36
品川区文化観光課 生涯学習係 宛

応募方法 2

●webでの申し込み

品川区ホームページ
の電子申請ページか
らも申請できます。



「モラリスト×エキスパート」を育む。

立正大学

詳細は立正大学公式ホームページ
でもご確認いただけます。

<http://www.ris.ac.jp/>

立正大学 検索